

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	EF バンクーバー校
所属学部／研究科・学科／専攻／学年	農学部農学科 2年
氏名	木内恵美理

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	14500 円	
図書費・学用品費	8400 円	
携帯・インターネット費	15295 円	esim と、ホームステイ先での wifi 代
現地通学費	25000 円	(研修先まで 60 分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	5000 円	パーカー
雑費	0 円	
その他	33190 円	例: アクティビティ参加費
合計	101385 円	

渡航準備について

1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 日本国内の金券ショップ その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
クレジットカード
3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
eSIM
4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
スリッパ

現地情報

1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
体験談のサイト、ブログ、Youtube など パスポート用のウエストポーチを常に携帯、チャックを二段階であけるやつを購入 盗難には合わなかった
3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
電話はつながらないため、もしクレジットカードが盗難された場合などに、自分の携帯からすぐ電話を掛けられない状況だったので困った。 接続はよかった。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2 人)

3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)
相部屋がなぜか日本人だった。 ホームステイ先の対応・食事・ルームメイト・部屋などは、すべて運で決まるので、その中でいかに充実した生活を送るかが重要。 もし気に入らなければ、すぐに変えてほしいというべきだと思う。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。
レベルがかなり細かく分かれていたので、自分の英語力にあったクラスで学ぶことができた。 しかし、レベルを分けるテストは 4 技能を見るが、クラスで重要なのはスピーキング力のため、クラス内でかなり英会話力の差が開いていた。
2)課外プログラムについて
多種多様なアクティビティが用意されていた。 オーロラやロッキーマウンテンなどの旅行から、お菓子づくりやゲーム大会などの学校内でのイベントなどが用意されていた。
3)現地での生活に関すること
ホームステイ先から学校へは 1 時間かかりました。 ホームステイを選んだ人の中でも、時間や交通費にかなり差があったのはよくないと感じました。 洗濯は週に一回しかできませんでした。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。
アクティビティに参加した先で、南米やアジアからの留学生と一緒に行動した。 しかし、現地大学に通う学生との交流は、語学学校なのでできない。
2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。
カフェなどに行った。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。
バスが予定時刻よりも 20 分くらい早く出発してしまうことが常時ある。待ってくれないので、通学が大変だった。 様々な人種の方がいて、多種多様な文化に触れることができた。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

<p>1 か月の短期留学だったので、最初から経験を重視しようと決めて参加しました。 語学に関しては、やはり学ぶよりも、実際に会話して、経験して積むものだと感じました。今回は、自分の英語力の不甲斐なさに気づいたと同時に、これから特に伸ばしたい分野を見つけることができた機会だったと思います。TOEIC や大学受験でやってきたリスニングがいかにもテスト仕様にくれてくれたものだったのか気づかされました。 とにかく精神面での成長が大きかったです。みんな一人で来て、自分から声をかけないと何も始まらないので、積極性は身についたと思います。やはり他国からの留学生は間違えを恐れることなく、どんどん発言していたので、自分も負けずと発言するように心がけていました。日本人はかなりシャイだと感じました。 やはり旅行とは違い実際に生活する場面で使う実用的な英会話ができるので、私にとって一歩成長できた機会だったと思います。</p>
--

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	EF Oxford
-----	-----------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約 7 万 円	食べ物の値段高かった。
図書費・学用品費	約 2600 円	自分で本を二冊ほど買った。
携帯・インターネット費	3800 円	
現地通学費	14756 円	(研修先まで 50 分)
教養娯楽費	約 7 万 円	観光
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	0 円	例:
合計	約 16 万 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 国内で換金
その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート
- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
クレジットカードのタッチ決済
- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
world-sim 色々なプランから選べるのでいいと思う。
- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
現金 たまにクレジットカードが使えない時があったから。
エコバッグ(中身透けていないもの) スーパーマーケットに行く時などに役立った。
日焼け止め 晴れの日がかなり多かった。

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
 なし あり (問題の内容や相談した人等:)
特記事項:
- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
パスポートを肌身離さず持っていた。
- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
Wi-Fi は色々なところにあったが日本よりも電波が弱かった気がする。地下鉄や電車などに乗る際には県外になってしまうので調べ物をしたら、スクリーンショットなどしておいた方がいいと思った。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類 <input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	2) 部屋の形態 <input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分 <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)
朝ごはんなどは自分で用意することが多い。

プログラム選択の参考となる点を記載してください
1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。
良かった点は特別授業を自分で選べた点、良くなかった点は同じクラスに日本人がたくさんいて普通の大学の英語の授業のようになっていた点。
2)課外プログラムについて
授業以外にアクティビティが用意されていたが、平日のものはどれも時間が遅めで寮で生活している生徒用だと思った。土日などはアクティビティに参加するでも自分で行きたいところに行くでも良いと思う。
3)現地での生活に関すること
横断歩道が少ないので道路を横断する時に注意しなければならないと思った。昼食については、各スーパーマーケットなどがMealDealを実施しているのでそれを利用するのがいいと思った。食事の栄養が偏りがちになってしまうのでヨーグルトや野菜を自分で買って対策した。

交流等について
1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。
現地学生との交流は特になかった。授業の中でプレゼンをしたり、インタビューしたりする機会があった。そこで同じクラスの人と協力した。
2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。
同じ家にホームステイしている人と一緒にカフェやバーに行った。

異文化体験について
1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。
バスに乗っていた時に、ペットの犬を連れて乗ってきていたことや、そのペットを通して現地の人々がフレンドリーに話していたことである。全然見知らぬ人であっても、すごく気さくに話していたのが印象的だった。プログラムの中でインタビューをしなければいけない時も、公園にいた人が特に嫌な顔をせずにインタビューに答えてくれたことが心に残っている。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

<p>今回が初めての海外だったのでとても緊張したが、いい緊張感を保ちつつ楽しむことができた。学習面では日常生活の中で英語に触れられたことがとても良かったが、圧倒的に上達させることはできなかった。もっとより多くの時間を外国人の友達と過ごすなど工夫ができれば良かったと思う。ホームステイの生活もそこまで理想を高く設定しないで過ごしたことがっかりすることがなかった。考え方を変えるだけで楽に過ごせると思うのでこれからも行き詰まった時は考えを変えてみるようにしたい。また、周りの人が英語をスムーズに話しているのを聞いて自分の英語学習のモチベーションにとっても繋がった。洋画を見たり、洋楽・ポッドキャストを聞いたりしてわからない単語があれば調べてスピーキングの練習もたくさんして自分が行ったことのない国に行って現地の人と関わりたい。</p>

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	EF 校プログラム EF パース校
-----	-------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	40000 円	夜ご飯はホームステイ先と外食で半分くらいの比率であった。
図書費・学用品費	3000 円	クッキングの授業にお金がかかった。
携帯・インターネット費	5000 円	
現地通学費	12000 円	(研修先まで 60 分)
教養娯楽費	30000 円	水族館や動物園に行った。
被服費	0 円	日本の服を十分に持っていた。
雑費	2000 円	
その他	0 円	例:
合計	92000 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 出発前に日本で両替を行った。
その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート
- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
クレジットカード払いが最も普及していた。現金はあまり利用しなかった。
- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
スマートフォンの携帯プランが元々海外に対応できるものだったため、SIM カード等を用意していない。WiFi も現地で使えるところのみで利用していた。
- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
夏でも教室が寒いことがあるので、羽織れるものを一つ持っていくべきだと感じた。又、現地で水を買わないために、水筒は持参したほうが良いと感じた。

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
 なし あり (問題の内容や相談した人等:)
特記事項:
- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
留学経験のある友人から話を聞き、トイレ等に行く際も必ず携帯と財布と交通カードを肌身離さず持った。又、ホームステイ先では常にスーツケースに鍵をかけていた。盗難には遭わなかった。
- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
日本より free WIFI が普及していたため携帯電話、インターネットは問題なく使うことができた。しあそ、WIFI の接続の有無に関わらず、通信速度が少し遅かった。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

私のホームステイ先はこれといったルールがあまりなかったが、友人の話では選択の回数や、お風呂の時間に制限があったため、持っていく服の量や、お風呂に早く入る練習を行っても良いと感じた。個室はプライベートの空間が守られ良かったが、相部屋で留学生同士の交流を深めることも良いと感じた。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

授業内で、教科書の問題を解くことや、先生の話聞くだけでなく、小グループでの話し合いや、プレゼンテーションなどのアウトプットの活動があったことが良かったと感じる。春休みの為、日本人留学生が教室内に増え、日本語を話してしまうことがあったことが改善点であったと感じる。

2)課外プログラムについて

課外プログラムはどれも充実していて楽しめた。しかし、直前に説明がしっかりとないまま有料のプログラムがキャンセルされることもあり、そこに課金した代金は返金ではなく別の有料アクティビティに申し込む代金としてでしか使えない為、大金のプログラムに申し込むことが少し躊躇された。一定の額を超えれば日本で返金されるが、その額を超えない場合や、返金にも手数料も取られる仕組みが学校側のキャンセルが原因でも適用されることが少し納得が難しかった。

3)現地での生活に関すること

現地での生活は学校が栄えている街にあった為、放課後は様々な場所に行き、とても充実した時間を過ごすことができた。街の人々も皆優しく、治安も比較的良かったため、安全に生活することができた。しかし、学校からホームステイ先まで1時間かかることや、終バスが早くバスの本数が少ないことから帰りの時間を常に意識することが大変であった。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

EF校は留学生の集まりの為、現地の学生と触れ合う機会はなかった。しかし、オーストラリア在住の先生からは現地の文化等沢山の事についてのお話を授業内で聞くことができた。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

私はホームステイであったが、プログラム先の寮で日本人と韓国人で集まり、互いに母国の両流を振る舞うなどの交流を行った。韓国人留学生はトッポギを振る舞ってくれ、日本人留学生はちらし寿司を振る舞った。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

オーストラリアでは朝通学途中にすれ違った知らない人にも互いに挨拶をするなど、挨拶やコミュニケーションの文化がとても良いと感じた。日本でもバスの乗り降りの際にドライバーの方に感謝の言葉や挨拶をするなど、積極的なコミュニケーションの文化を取り入れて行きたい。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私は留学前、海外＝日本より治安が悪いというイメージがあり、留学に行くのが少し怖かった。しかし、実際に行った先ではホームステイ先でも学校でも街中の方々が皆さんが優しく接して下さり、来て良かったと感じた。日々を過ごしていく中で、文化の違いからいろいろな刺激を受けたが、日本には日本の良さ、オーストラリアにはオーストラリアの良さがあることを良く感じられた。行ったことのない場所は不安でいろいろなイメージが湧いてしまうが、挑戦することでしかわからないことがあり、知らなかった海外の良いところや気づかなかった日本の良いところに必ず出会えると感じる。そのため、これからも留学に関わらず、新しいことや道の世界への挑戦を続けて行きたい。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	EF Perth 校
-----	------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	28000 円	現地外食費
図書費・学用品費	円	
携帯・インターネット費	5600 円	
現地通学費	6000 円	(研修先まで 35 分)2000 円/週
教養娯楽費	35000 円	ツアー、水族館、動物園、その他アクティビティ
被服費	円	
雑費	15000 円	スーパーマーケットでの買い物など
その他	15000 円	例:お土産
合計	約 100,000 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法:
 その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート

- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください

クレジットカードが便利
 現金は一万五千円を両替していき十分だった

- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。

e-SIM (Airalo)
 学校や家では Wi-Fi につなぐことができ、20GB で十分だった

- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし あり (問題の内容や相談した人等:)
 特記事項:

- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

基本的には安全だったが、夜遅くなる時は di-di を利用していた。

- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

問題なし

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2 人)
3) 共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

私の家はとても広く、家族もやさしかったため過ごしやすかったが、中には、環境が悪い、家族が怒りっぽい、学校から遠いなどの理由でステイ先を変更している人もいた。EF では寮での生活も選べるので、自分に合った方を選択するとよい。現地の人の暮らしを実際に体験したいならホームステイ推奨。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

春休みということもあり、私の通う学校には日本人も多くいたが、授業にはどのレベルも多国籍の学生が参加しており、文化交流ができた。1クラス 15 人程の授業だが、質問が飛び交っていてとても活発だった。CEFR のレベルによってクラスが決まるため、自分のレベルにあった授業を受けられる。クラスが合わない場合は変更できるのが良いと思った。

2)課外プログラムについて

多くのアクティビティプログラムが用意されていた。授業内での友達はもちろん、ほかのクラスの学生とも仲良くなるきっかけになったので、積極的に参加するとよい。

3)現地での生活に関すること

Perth は平和な街として知られているが、日本比べて不審者は多いと感じた。ステイ先の地域によっては、夜一人で出歩くのは危険な場合もあるので、ホストファミリーに確認するのがよい。店員やバスの運転手は非常に親切な方が多く、聞き返すとゆっくり言い直してくれるため、買い物にはほとんど困らなかった。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

語学学校のため現地学生との交流はないが、世界各国からの留学生がおり、15 か国以上の方と話げた。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

学生が集うバーが毎週開催されており、そこでは学校外の人とも交流が可能。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

東京とは大きく異なり、時間の流れがとてもゆっくりとしている。日曜日や祝日はほとんどの店が 5 時に閉店してしまう。また、就寝時刻もとても早く、10 時くらいには寝てしまう家庭が多い。

授業内では、フランス人やイタリア人の発言量に驚いた。わからないことがあると、すぐに先生に尋ねる姿をみて、日本との違いを感じた。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

この留学は、自分を見つめなおす貴重なきっかけとなりました。幼い頃から漠然と留学に憧れていたものの、明確な目的を見出せず、なかなか決断できずにいました。しかし、大学 2 年の夏が終わろうとする頃、自分が何に熱中しているのか分からず、このまま大学生活を終わらせたくないという思いから、留学をより具体的に考えるようになりました。当初、別のプログラムを希望し、選考を受けましたが、参加することができず、留学を諦めることも考えました。それでも、今挑戦しなければ、同じような機会は二度と訪れないかもしれないと感じ、他のプログラムに応募する決意を固めました。

振り返ってみると、あの時留学を選んだことは本当に良かったと感じています。日本での遊びやアルバイトの日常では得られない、数多くの貴重な経験を積むことができました。英語の学習は日本でも可能だと思いますが、まったく異なるバックグラウンドや価値観を持つ人々と触れ合い、視野を広げることができたのは、留学ならではの魅力です。少しでも留学に興味があり、チャンスがあるのであれば、ぜひ勇気を持って一歩踏み出してみてください。きっと、新しい何かと出会い、自分自身を大きく成長させる素晴らしい経験になるはずです。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	EF パース校
-----	---------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	55000 円	ランチ代、夜友達との外食、自炊、軽食
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	9000 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで徒歩 12 分)
教養娯楽費	46000 円	観光、水族館、動物園
被服費	11000 円	Perth バーカーとTシャツ
雑費	2665 円	かばん
その他	30000 円	例: 交通費、洗濯費、お土産
合計	153665 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか**

現金の用意方法:
 その他用意したものの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート

- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください**

オーストラリアはカード社会なので、ほとんどクレジットカードで支払いをした。現金は日本円で 3 万円分両替して持ってきたが、正直 1 万円あれば十分だったと思う。

- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。**

私は、esim を利用した。Holafly を使ったが、通信制限がなかったため、WiFi の調子が悪い時も何も気にせずに利用することができたので、とても使い勝手が良かった。スマートフォンが使えないとかなり困るシーンが多いので、無制限はおすすめです。

- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか**

・暑いので、上着を一枚だけしか持っていかなかったが、冷房がかなり効いているため、スウェットなど持って行けば良かったと思った。
 ・トートバッグはかなり使えるシーンが多いので、何枚か持って行って良かった。
 ・ティッシュペーパーとウェットティッシュは多めに用意する方が良い。多めに越したことはないくらい使う場面が多かった。

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)**

なし あり (問題の内容や相談した人等:)
 特記事項:

- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？**

日本より治安がいいのではないと思うくらい治安がかなり良かった。少し治安が悪いところについては、先にいた生徒に話を聞いて情報収集した。基本的に夜は人があまりいないところが多いため、寮の子と一緒に帰るなど最大限の危機感を持って行動した。パースポートは長時間外出する日は持ち歩いたり、ビーチに行く時は持っていないなど常に意識していた。

- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。**

何も問題なく利用することができた。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2→3 人)
3) 共有部分	

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

寮での共同生活という経験は初めてだったので、とても緊張したが、自分のスペースがしっかりと管理されていたので、共同生活をする上でストレスになるようなことはなかった。ただ、国籍の違う人と暮らすため、私自身は積極的にコミュニケーションを取るようになり、トラブルなど起こらないように意識して行動するようしていた。認識のズレがないようにとにかく小さなことから質問していくことが大切であると思う。

共同生活をする以上、自分のスペースだけではなく、共有スペースは常に綺麗に保つことを意識することが大切だと思う。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

私が利用した EF は授業もアクティビティも不満なくらい充実したものだ。授業は、話す機会が多だけでなく、文法なども徹底的に学ぶことができたため、楽しく学びの多いものだった。クラスレベルは、事前に行ったテストをもとに組まれていたため、自分にあったレベルで授業進度に出遅れることもなく、物足りないというわけでもなく非常に良かった。授業では、少人数で構成されている中で、ペアワークやグループワークが多く、英語で自分の意見を伝えなければならない状況が多かったため、苦戦したが、クラスメイトから教わるなど私がこの留学で一番課題としていたスピーキングの面で成長できる機会が豊富だった。選択授業は、楽しみながら興味のあることについて学ぶことができたため、息抜きにもなって良かった。

2)課外プログラムについて

ほとんど毎日任意のアクティビティが用意されていたため、自分が参加したいと思ったアクティビティには全部参加することができた。有料のものから無料のものまであったが、アクティビティの幅が広い印象だった。Daytrip などは、自分で手配する必要がなかったため、気楽に楽しく参加することができた。

3)現地での生活に関すること

・気温は 30℃を超える日が多く、紫外線がとても強かったが、日本の夏とは異なり湿気のない暑さだったため、全く苦しいとは感じなかった。ただし、紫外線はとても強いので、毎日日焼け止めは欠かさず塗ったり、塗り直しをするなど意識的に行っていた。日照時間が非常に長く、夕方は明るい上に涼しくなるため、毎日快適に過ごすことができた。

・全体的に店が閉まる時間が早い。カフェは朝の6時台からやっている代わりに、14時、15時に閉まる場所がほとんどだった。スーパーマーケットでさえ、土日は18時に閉まるため、夜に買い物はすることができなかった。夜空いている店は、Bar やレストランくらいしかなかったと思う。図書館などの公共施設も18時には閉まっていた。そのため、夜はパース駅周辺も人がまばらというくらい少なかった。

・とにかく治安が良かった。若干治安が良くないところもあったが、基本的に日本の繁華街より治安が良いというレベルで治安が良かった。電車にも、定期的に警察が見回りをして、無賃乗車していないか確認に来たり、警察が同じ車両に乗っていたことが多かったため、夜でも安心して電車に乗ることができた。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

語学学校のため、現地学生とプログラムの中で交流する機会はなかった。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

現地の人は話しかけてくれる人が多かったため、話しかけてくださった人とは積極的に会話するようにしていた。また、毎週水曜日に行っていた Bar では学校の生徒だけでなく、現地の人も多くいたため、思っていたより現地の人と関わる機会はあった。中には、一緒にカフェに行った人もいた。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

まずは、車優先社会だということは日本とかなり違うなと思った。歩行者より車が優先のため、渡る時など常に車を優先して行動していた。また、都市部を離れると信号がないところばかりのため、車が通っていない隙に渡るといったスリルあつつの経験ができた。とにかく、車が多い上に、バスがとても発展していた。無料で乗れる「cat bus」や日曜日は全交通機関が無料で乗れるといった日本にはない特徴が多く見受けられた。

次に、海外ならではのと思うが、人が本当にフレンドリーだった。バスで目の前に座っている人に話しかけられることが当たり前だったり、寮のエレベーターで初対面の人と会話が始まるといったことも何度もあった。この文化は日本人にはあまりない特徴だからこそ、新鮮でとても良いものだった。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

この4週間は私にとって夢のような時間であり、一生忘れることのない経験をたくさんすることができた。個人渡航のため、はじめは誰も友達がいらない状態でパースに行ったが、当時は想像もできないくらいの友達を作ることができた。初日から日本人だけでなく、いろいろな国の人に積極的に話しかけることを意識して行動したことで、幅広い国の友達を作ることができた。とにかく、内向的にならずに自分から話しかけに行くということを意識して行動することが大切だとこの留学で学んだ。

また、基本的に誘われたものには行ってみることも積極的に色々な国籍の人を誘ってみるということもより充実した留学生活を送る上で大事だと思った。私はこの4週間で誘われたものには全部行ったが、全てがここでしかできない貴重な経験になった。ただランチに行くだけでも、そこら辺にいる学校の生徒に、一緒に行かない？と声を掛けたりするなど常に誰かと交流するということを意識して行動した。結果的に、帰国後の今でも連絡を取る友達が多かった。

春休みのため、学校に日本人は思った以上にいるが、自分の動き次第では環境を大きく変えることができるため、目的を頭に入れた上で行動することは大切だと思う。私は、自分以外の日本人+別の国籍の友達のように日本人同士も英語を話さないといけない環境に常にしていたことで、楽しみつつ学べる環境を作ることができた。

実際に、英語力がどれだけ上がったのかはわからないが、確実に海外の人と英語を話すこと自体に抵抗は無くなったことに加え、初日と比べて自分の意見を伝えられるようになったと思う。

今、留学に行くか悩んでいる人は、絶対に日本にいたらできない素敵な経験、体験が待っているので行くことを私はおすすめします。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	個人渡航型 EF マルタ校
-----	---------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	20000 円	
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	6000 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで 50 分)
教養娯楽費	6000 円	
被服費	0 円	
雑費	2000 円	
その他	円	例:
合計	34000 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 用意せず、現地 ATM で引き出し
その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート
- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
カード
- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
eSIM トリファ
- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
パスポートコピー、調節可能な上着

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
 なし あり (問題の内容や相談した人等:)
特記事項:
- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
旅レジに登録、盗難防止ポーチを服の下につける、現金はほとんど持ち歩かない
- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
スムーズではなかったが、問題はなかった

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

ホームステイはホストマザーの訛りが強いはじめは聞き取れなかった。基本的には綺麗でなにも問題なく過ごせた。日本食をもつて行って作ってあげるのをおすすめ。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

生徒も先生も親しみやすく人間関係に悩むことはなかった。授業もレベルが合わなければすぐに変えてもらえたり、わからないことがあれば先生に丁寧に説明してもらえたりと、対応も素晴らしかった。

2)課外プログラムについて

費用は高かったが参加するとそこで友人を作れた。研修先の地域の観光名所を安全に回れるためガイドツアーは良かった。

3)現地での生活に関すること

天気が崩れやすいため雨具や調節可能な上着などを持参すると良いと思う。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

現地学生との交流はなかったが、留学生同士で放課後に出かけることがあった。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

カーニバルの時期だったため学生同士で集まってカーニバルを見に行った。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

時間にルーズであること。マルタにはバスしかなく、バスはしばしば遅延したり満員になって乗れなくなったりして 30 分以上バスを待つことも多かった。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

マルタでの留学を通じて、語学力の向上だけでなく、異文化への適応力も養うことができた。現地の人々との交流よりは学校での留学生同士の交流の方が多くかった。ヨーロッパ、南米、アフリカ、アジアなど様々な地域から人が集まっているというのはマルタの特徴だと思う。日本人も多かったもののアジアやオーストラリアなどに比べると日本人以外の他学生と交流しやすい環境だと思う。留学中に土日でイタリアへ旅行している人もいて、私自身も留学後にヨーロッパを周遊した。せっかくなら格安航空などを使ってヨーロッパの他の国にも行ってみるのも良いと思う。また、事前に現地の生活環境を調べておくと、不安が減り、より充実した時間を過ごせると思う。